

福井市安居小学校

令和元年
12月
6日

〒918-8076
福井県福井市
本堂町4-12
(市外局番0776)
Tel: 37-1004
Fax: 37-1582
E-mail: ago-e
@fukui-city.ed.jp

12月4日～10日は、
人権週間です。

3日の集会では、
「バリアフリー」と
「思いやり算」の
話をしました。

おもいやり算

+ たすけあう
- ひきうける
× 声をかける
÷ いたわる
わけあう

安居っ子のみんなを応援します!



ご存じの方も多いと思いますが、児童玄関前の廊下の壁に左のような掲示があります。

教職員全員が子供たちを勇気づける言葉を考えて吹き出しに書き、手に持って撮影したものです。

安居小学校の子供たちが自分に自信をもって様々なことにチャレンジしてほしいと思います。

保護者の方からも、励ましのメッセージを贈りませんか?

学校まで届けください。いっしょに掲示させていただきます。

協力して子供たちを応援していきましょう。



全国学力・学習状況調査について

4月に行われた6年生が参加した調査結果について、全教員で分析・考察を行いました。本校の課題やこれからの具体的な対策についてお知らせいたします。

	本校の特徴	【本年度後半からの具体的指導内容】
国語	<ul style="list-style-type: none"> 文章構成や接続詞に着目して読み取る力が弱い。 条件に合わせて書く力が弱い。 	<ol style="list-style-type: none"> 指導事項を意識して授業を行う。 文章構成や接続詞をおさえる。 条件をつけて書く機会を設ける。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 意味を考えて問題を読んでいない。(ぱっと見て答えてしまう。) 計算の順序を忘れている。 何を求めればよいかわかっていない。問題の意味が理解できていない。 わる、わられる数が理解できていない。 	<ol style="list-style-type: none"> 式が持っている意味を考えたり、説明したりする活動を取り入れる。 数学的な表現を用い、問題解決の方法について説明し合う活動を取り入れる。 問題に関して問う。線を引いて読む。 絵、図、数直線図、関係図などをかく。操作活動を取り入れる。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○規則正しい生活をしている。 ○新聞を読んでいる。 △自己肯定感が低い。 △粘り強さが足りない。 △多面的、多角的な見方ができない。 	<ol style="list-style-type: none"> 友達と協働しながら解いていく場面を意図的につくる。継続する。 何のために学習しているか、今後どういう場面で必要になるかを、教師が折に触れて話していく。 困難な場面、問題をのりこえるために話し合う場面を多くつくる。多面的、多角的な見方ができるような言葉がけ、設問づくり。

今回は、課題となる点を中心に記述しましたが、これまでに続き「読み取る力」がポイントとなっているようです。AIが発達する中、「読み取る力」は人間にとってとても大切な力です。これからも指導を工夫しながら、この課題に当たっていきたいと思います。

この学校だよりは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でもご覧になれます。

11/8 認知症サポーター養成講座

安居社会福祉協議会の主催で2年に1回、5・6年生を対象に行われています。

認知症の方は増えていて、これをサポートしていくためには大人になって直面してからではなく、子供のうちから理解していく必要があるそうです。

高齢化の進む安居地区でも、地域全体で考えていかなければならない課題でもありますね。



11/11 中学生による体験報告



以前中学生が行った「赤ちゃんだっこ体験」について、6年生の児童が話を聞く機会がありました。6年生は中学校へ出向き、校舎の雰囲気を感じながら教えていただきました。この取組は、中学生から学習体験を学ぶだけでなく、中学校と小学校のスムーズな接続を意識した小中連携の学習でもあります。6年生の皆さん、中学校へ向けての意気込みはどうか？安居中学校では様々な準備をして皆さんの入学を楽しみに待っていますよ。

11/12 1・2年生のさつまいもパーティー



苗植えから芋掘りを経て、収穫したサツマイモで「おいもサンド」を作り、読み聞かせで毎週来てくださる徳山さんやサツマイモ作りでお世話になった施設技師の松田さんを招いて「さつまいもパーティー」が開かれました。

おいしい「おいもサンド」に子供たちも笑顔満面。どの子もペロッと平らげていました。

11/13 不審者対応避難訓練がありました

不審者は無事確保されて、全員が体育館へ避難すると、並んだ横には、なんとサングラスとマスク姿の怪しい人が立っていました。不審者役のおまわりさんです。

学校の不審者対応避難訓練は、①不審者が校内に侵入してきたという暗号放送で、児童は各教室に入り、入口から離れて避難。②その後、不審者確保の合図で、体育館に集まる。(実際に起こったときは、この後引き渡しになります。)というように進めました。児童は目にしていませんが、不審者確保の際には、教職員が「さすまた」で制圧する場面もありました。

安居地区では、不審者に会うよりサルの出没の方が心配な面もありますが、この時代、いつどこで何が起こるかわかりません。いざという時のために訓練は欠かせない行事です。



11/27 器械運動校内発表会



今年も5年生が体育授業の成果を発表してくれました。短い時間の練習での発表でしたが、どの子ももてる力を存分に発揮した、いい発表でした。5年生の皆さん、ありがとうございました。

【お知らせ】

施設技師の松田 徹さんが、一身上の理由で12月いっぱい退職されることになりました。松田さんにはこれまで5年8ヶ月にわたって本校の施設管理だけでなく、児童にも気さくに声をかけてくださり、陰ながら学校を支えてくださいました。ありがとうございました。

